

2022年度【第14回】健康科学大学研究発表会プログラム

開 会 13:30～13:35 榎本 温 副学長

第1部 13:35～14:23 座長 窪川 理英（看護学科）

1. バドミントン競技における予測・反応能力に関する研究

升 佑二郎 理学療法学科

2. 透過型 Head mounted display を用いた視運動性刺激が歩行に及ぼす影響

駒形 純也 理学療法学科

3. 運動後の振動刺激ストレッチが筋活動の回復に及ぼす影響

大塚 篤也 理学療法学科

4. 血糖管理不良の非肥満2型糖尿病患者において血清 sTREM2 高値は認知機能低下の新規予知因子である：DOR-KyotoJ 研究

田中 将志 理学療法学科

休 憩 14:23～14:40

第2部 14:40～15:28 座長 坂本 宏史（理学療法学科）

5. 行政保健師によるアドバンス・ケア・プランニング（ACP）支援の実態

渡邊 美樹 看護学科

6. 行政保健師が直面する困難事例への個別対応能力向上

～山梨県派遣保健婦制度が現在の保健師活動に与えた影響の検証～

伊丹 幸子 看護学科

7. 高度侵襲を伴う消化器外科術後患者における術後在院日数に関わる ICU 内歩行開始時間の検討

甘利 貴志 理学療法学科

8. カヌースプリントジュニア選手の障害発生要因の解明

粕山 達也 理学療法学科

休 憩 15 : 28～15 : 40

第 3 部 15 : 40～16 : 16 座長 梅沢 佳裕（人間コミュニケーション学科）

9. 高脂肪食モデルマウスの脾臓組織における免疫細胞の免疫組織化学的解析

坂本 祐太 理学療法学科

10. クラシックバレエ経験者の全身関節弛緩性特性および一般の高校生・大学生に対する
全身関節弛緩性の世代別・部活動別比較について

小川 麻里子 作業療法学科

11. SBF-SEM を用いた 1 型糖尿病モデルマウスにおける小腸筋間神経叢の 3 次元微細構
造解析

志茂 聡 作業療法学科

閉 会 16 : 16 田中 将志（研究・動物実験委員長）